## 平成29年度 事務事業評価シート

長期総合計画体系		所 文化産業 管 産業振	記•音配				事務事業名 技能者顕章				
接換送合等			産業の活性化 或経済の活性化				[基本目標] I-1. 産業の 長期総合 計画体系 [小 柱] (2)地域経済				
事業対象   区内中小企業の生産・加工業に従事し、技能が特に優れ、他の模範と認められる者   当業目的   台東区の優秀な技能者の功績をたたえ、技能者と台東区のものづくりを広く周知するとともに、後継者育成の基盤で、地場産業・伝統産業の振興を図る。			<b>钐実施要項、台東区優秀技能</b>						車		
# 事業目的		業に従事し、技能が特に優れ、他の模範と認められる者 は続きたたえ、技能者と台東区のものづくりを広く周知するとともに、後継者育成の基盤確立およ					内中小企業の生	事業対象			
(1) 台東区優秀技能者顕彰 隔年1回 10人前後顕彰 2月顕彰式開催(累計:地場産業189人、伝統的産業406 彰2人)	経確立およ							事業目的	業		
横助金の有無 なし   長託内容   優秀技能者作品展設営委託   横動金の有無 なし   日標値 (30年度)   26年度   27年度   2   2   2   2   2   2   2   2   2	人、特別顕	者作品展 年1回(7月若しくは2月) 江戸下町伝統工芸館若しくは区役所1階ロビー 者知事賞(東京都マイスター)推薦 年1回						事業内容	概		
補助金の有無   なし   日標値	· · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			<b>愿</b> 柔は此老作「		委託()	一部委託	委託の有無			
# 加 指標の名称 (単位) (30年度) 20年度 27年度 27年度 27年度 27年度 27年度 27年度 27年度 27			逐为权能包TF吅版改品安託		<b>3</b> 007.	なし	補助金の有無				
活動指標   作品展開催回数 (回) 1 1 1 1 1 1 1	28年度	7年度 2	26年度 2		(単位)	3称	指標の名	種別			
作品展開催回数 (回) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	9	-	18	10	(人)		杉者数	1000			
株品展アンケート「よかった」回答 (%) 85.0 - 100     決算額 (単位:千円)   728   629     決算額 (単位:千円)   728   629     事務事業コスト	1	1	1	1	(回)		<b>展開催回数</b>				
特別       作品展アンケート「よかった」回答       (%)       85.0       -       100         決算額 (単位:千円)       大にかかるコスト (人件費など)       2,550       2,807         事務事業コスト (単位:千円)       人にかかるコスト (物件費・維持補修費)       698       607         その他のコスト (扶助費・補助費など)       31       23         総経費       3,279       3,437         財源項目 (単位:千円)       受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)       0       0         その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)       0       0         一般財源 (区負担額)       3,279       3,437         可回評価から 改善した事項       平成26年度の前回の作品展は浅草文化観光センターでパネル展示のみだったが、28年度は江戸下町伝で作品とパネルを同時展示することにより、企画内容を強化した。         評価       評価の理由         政事性       2       区が優秀な技能者を顕彰していくことは、これらの技能者の社会的評価を高めていく意義があるる。	_	3,955	4,000 -		(人)		<b>要来場者数</b>	· ·			
決算額 (単位:千円)   728   629	-	100	_	った」回答 (%) 85.0			アンケート「よかった」回答 (%) 85.0				
業のの実績人にかかるコスト (人件費など)2,5502,807事務事業コスト物にかかるコスト (物件費・維持補修費)698607どの他のコスト (扶助費・補助費など)3123総経費3,2793,437財源項目 (単位:千円)受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など) その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など) 一般財源 (区負担額)00可回評価から 改善した事項平成26年度の前回の作品展は浅草文化観光センターでパネル展示のみだったが、28年度は江戸下町伝で作品とパネルを同時展示することにより、企画内容を強化した。平成26年度の前回の作品展は浅草文化観光センターでパネル展示のみだったが、28年度は江戸下町伝で作品とパネルを同時展示することにより、企画内容を強化した。政事件評価評価の理由	482	629	728								
の実績物にかかるコスト (物件費・維持補修費)698607実績その他のコスト (扶助費・補助費など)3123総経費3,2793,437財源項目 (単位:千円)受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など) その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など) 一般財源 (区負担額)00の で作品とパネルを同時展示することにより、企画内容を強化した。3,2793,437評価評価の理由必要性Q区が優秀な技能者を顕彰していくことは、これらの技能者の社会的評価を高めていく意義がある。	5,350	2,807	2,550		貴など)	コスト(人件	人にかかる				
総経費 3,279 3,437 財源項目 受益者負担額(使用料・手数料・負担金など) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	455	607	698	スト(物件費・維持補修費)			物にかかる	事務事業コスト	の		
財源項目 受益者負担額(使用料・手数料・負担金など) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28			など)	• 補助費	スト(扶助費		(単位:千円)			
マの他特定財源(国や都の支出金・財産収入など) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	5,833			<b>名担会など)</b>	工米加小				7月		
(単位:千円) 一般財源(区負担額) 3,279 3,437 前回評価から 改善した事項 平成26年度の前回の作品展は浅草文化観光センターでパネル展示のみだったが、28年度は江戸下町伝 で作品とパネルを同時展示することにより、企画内容を強化した。 評価 評価の理由 区が優秀な技能者を顕彰していくことは、これらの技能者の社会的評価を高めていく意義がある	r	0	0					財源項目			
改善した事項 で作品とパネルを同時展示することにより、企画内容を強化した。  評価 評価 評価の理由  区が優秀な技能者を顕彰していくことは、これらの技能者の社会的評価を高めていく意義がある	5,833	3,437	3,279	利圧収入なこ				(単位:千円)			
び 要性	回の作品展は浅草文化観光センターでパネル展示のみだったが、28年度は江戸下町伝統工芸館										
	評価の理由						評価				
O SOLVE STUDIO CO (100 )	言していく柱の一つとして、必要性は高い。 								==		
価								効率性	の		
<ul><li>視点</li><li>手段の適切性</li><li>3 公的機関が表彰することに意義のある事業である。情報発信については、技能者紹介のリーフ表記を入れるなど、外国人に向けた情報発信の強化を図っている。</li></ul>								手段の適切性	視点		
目的達成度 台東区のものづくりに興味を持つ人々に対する情報提供や、作品展来訪者には、おおむね評判	東区のものづくりに興味を持つ人々に対する情報提供や、作品展来訪者には、おおむね評判である。					台東区のものつ	3	目的達成度			

優秀な技能を持った職人を区が顕彰することで、信頼性の確保と、区のものづくりのPR向上に役立っている。被顕彰の後継者など、優れた技術を持つ職人は、今後も見込むことができることから、維持とする。

価

[結果

維持

- 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了